

なんとしても、日本の経済を立て直す!

前衆議院議員
武村 展英 のぶひで
42才



日本経済が直面しているのは、世界のどの国も経験したことのない15年にも及ぶ「デフレ不況」です。安倍政権の取組みは、デフレの克服による景気回復と同時に、消費税率を上げながら財政再建を目指すという、未だかつて経験したことのない困難な挑戦です。

日本が誇る社会保障制度を次世代に引き渡し、子育て支援を充実させていくために消費税増税は必要ですが、さらなる増税が景気の腰を折り、税収減につながりかねません。安倍総理は熟慮の結果、**来年10月に消費税増税は行わず、平成29年4月まで延期する**決断をしました。

国民生活を豊かにするためには、どんなに困難な道であろうとも、安倍総理の経済政策アベノミクスによる景気回復の道しかありません。私たち自民党は、しっかりと、この道を前に進めていく決意です。

現在 NOW アベノミクスはまだ道半ば、ようやくでてきた明るい「兆し」



景気回復は始まったばかり。効果の波及には時間が必要。アベノミクスの効果が波及するには「時間」が必要です。企業の売上が十分に上昇し、皆様の給料が着実に上がり、景気回復を「生活で実感できる」その時まで、**アベノミクスのこの流れを止めてはいけません**。15年間苦しんできた暗い、混迷した時代に、逆戻りする訳にはいきません。

今後 NEXT 景気回復を《生活の実感》につなげ、《好循環》を創り出す!

子育て支援の充実!

行政、企業、地域社会のそれぞれが、子どもを生みやすい、育てやすい環境を整えます。待機児童を解消し、質の高い幼児期の学校教育・保育環境を提供します。幼児期の学校教育・保育に対する給付や、延長保育などの事業、地域の子育て支援のための事業、妊婦健診、児童手当などの給付・事業を、市町村から一元的に提供します。



女性がもっと能力を発揮できる環境を整備する!

新たに約30万人分の放課後児童クラブの整備や、企業における管理職など指導的地位への女性登用の促進、安価な家事サービスや、長時間労働の削減や在宅勤務の推進など、すべての女性が働き方、生き方など自分の希望を実現し、個性と能力を発揮できる「すべての女性が輝く社会」を実現します。



地方まで景気回復を波及させる!

地方が主役となり、地域の特性を活かし、地方自ら考え、責任を持って進める取組みを推進します。企業の地方移転の後押しや、人材が大都市から地方に還流する仕組み、地域経済を支える中小企業、小規模事業者に対し、きめ細かい支援を行います。また、農林水産業の成長産業化を図り新たな人の流れを生み出します。



皆様の給料を上げる!

アベノミクスで経済成長の好循環を構築していくには、皆様の給料が着実に上がっていく状況を創れるかどうか重要です。安倍政権では企業業績の向上による自主的な賃金アップだけでなく、税制の活用や、法整備、そして政労使会議を通じての賃上げ要請を行うなどあらゆる手段を使って皆様の賃金アップを実現させます。



武村のぶひでの熱い思い! 「自分の国は自分で守る」

拉致問題を早急に解決する!

国民の生命と財産を守るのは、国家の使命です。被害者のご家族の多くがご高齢となられ、残された時間は少なくなっています。日本独自の制裁を改めて検討するなど、「対話と圧力」のバランスを図りながら、特定失踪者を含む北朝鮮による拉致被害者の全容解明と早期帰国の実現に向けて、全力で働きかけを行います。

領土、領海、資源を守る!

中国船による大規模な領海侵犯による赤サングの密漁が行われています。200隻もの密漁船に対し、現場で対応する日本の海上保安庁の取締りには限界があります。今後は海上保安庁と海上自衛隊との連携を強化し、海上警備行動の発令を視野に入れた領土、領海の保全と天然資源の保護に取り組みます。

武村のぶひでプロフィール

- 前衆議院議員 ● 公認会計士
- 国際公認投資アナリスト(CIIA®) ● 農業経営アドバイザー
- 昭和47年1月21日[42歳]
- 草津生まれ草津育ち。祖父の自家は栗東市林。草津第二小学校・草津中学校・大谷高校卒業。
- 平成7年 慶應義塾大学商学部卒業。国家公務員採用1種(経済職)合格。
- 平成6年(～平成12年) 大学在学中から衆議院議員政策担当秘書を務め、様々な法案策定、経済対策の立案に従事。
- 平成15年 公認会計士試験第二次試験合格、新日本有限責任監査法人入所。多くの民間企業・自治体の監査に従事。
- 平成24年 自民党公認で衆議院議員選挙初当選。
- 現在 衆議院 経済産業委員/決算行政監視委員 自民党 農林部会 副部長